

夕刊警報時報

五日五
行發日五十
編輯兼發行 岡田 弘成
印刷所 警報時報社
發行所 警報時報社
一部金銀 一月金五元
廣告料 一行十四字五元
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

協會長功績章

(内) 藤三平、(平) 關内正
(一) 泉吉田清
▲ 知事功績章
(高) 本間喜榮、(好) 間大河
(原) 茂平、(豊) 間志賀四郎
(永) 戸高藤平太、(下) 小川草
野正壽、(神) 谷草野多四郎
(植) 田吉田市太郎、(入) 遠野

協會功績章

(三) 阪大竹治右門、(平) 藤
田厚吉、(赤) 引磯上修衛、
(鹿) 島鈴木一男、(玉) 川山野
邊大藏、(小) 名濱小野馬次郎
(江) 名吉田兼三郎、(内) 郷遠
藤一、(警) 崎鈴木七味、
大野 小林貫男

市内銀行 十八日休業

市内各銀行支店では十八日縣
社祭典當日臨時休業するが、國
庫、縣金庫事務は平常通り事務
取扱ひをなす

仲間町に 無集配局

平市仲間町無集配郵便局は九品
前に工費四千圓で新築、元本
縣巡査部長渡邊清氏を局長に決
する六月一日から事務を開始

草野助役 豊田氏決定

草野村役場に於ては助役員中
であつたが去る十三日の村會に
て現村長豊田西次郎氏が満場一
致にて助役に推薦した、豊田氏
は同村帯の酒造家で現村長、
村議二期當選した名譽家である
出來ます

けふから三日間開かれる 縣下警防團大會

けふは警中校庭で競技

縣下警防團第二回團長會議は十
六日午前九時から平市公會堂に
於て高松警防團部長臨時の下に開
演者一千名出席開演されるが、
當日の協議事項、建議事項及上
表表彰状授與される優良警防團
代表警防團、優良警防團をして
表彰されるものは次の如くであ
る。

- ▲ 協議事項
財團法人福島縣警防協會寄附
行為一部改正の件
- ▲ 建議事項(括弧内は提出支部)
一、警防團に對し地下足袋配給
方陳情(福島)
- 二、警防團員に對し國有鐵道制
引乘車券支給方促進(福島)
- 三、支部單位の無火災表彰(白
河)
- 四、警防團員地下足袋優先的配
給方其筋に陳情(白河)
- 五、地下足袋配給方を其筋に申
請方(三春)
- 六、警防團用特種布並に地下足
袋等配給方陳情(飯坂)
- 七、警防團制服(保原)
- 八、喇叭手養成講習會開催(保
原)
- 九、班長以上年手當支給(保原)
- 一〇、地下足袋特別配給(保原)
- 一一、服制改正(案折)
- 一二、福島縣警防協會寄附行為
改正(案折)
- 一三、地下足袋購入斡旋方及二
種自給用純綿配給方(案折)
- 一四、地下足袋配給(梁川)

- ▲ 補助増額(浪江)
三六、警防團費補助申請
(原町)
- 三七、水災現場における本部
位置標示(原町)
- 三八、家庭防空警備長徵章制定
(田島)
- 三九、防空警備用電話完備(田
島)
- 四〇、燈火管制用具規格統制
販賣(田島)
- 四一、警防協會規程印刷配布
(田島)
- 四二、臨時警防團員の任期通算
(石川)
- 四三、團員公傷の場合醫務費半
減方其筋に陳情(石川)
- 四四、機關長の職制並に傳令の
徽章制定(一本松)
- 四五、警防團員地下足袋配給
(若松)
- 四六、警防團の防護施設費國庫
支辨(若松)
- 四七、警防團休團時期(小野新
町)
- 四八、警防團指揮者講習會開催
(小野新町)
- 四九、警防事務の指導要領制定
(須賀川)
- 五〇、甲種服制改正(河沼)

- ▲ 表彰状授與警防團
好問、鹿島、夏井、勿來、植
田、四倉
- ▲ 無火災表彰警防團
泉、湯本、箕輪、神谷、四倉
鹿島

工場協會 表彰者

縣工場協會平支部の總會は十三
日、工場協会の表彰者として、
以下の方に賞状を授與した。

- ▲ 十年以上 平市月見町佐藤鐵
工場大政政雄、品川白鐵上界
太郎、同渡邊忠次郎、同石井
- ▲ 五年以上 平市月見町松本
鐵工場内賢五郎、同丹野竹
次郎、内郷村山田慶哉工場武
田安右工門、高木長俊、山崎
太一
- ▲ 五年以上 平市月見町佐藤鐵
工場大政政雄、品川白鐵上界
太郎、同渡邊忠次郎、同石井

勤勞所得の源泉課税に就て

平市税務署長談

八、扶養家族の控除
以上の方法に依つて基礎控除
をした残額に百分の六の税率
を乗じたものが算出されるの
であります。扶養家族があ
ればこれに更に扶養家族の
控除として一定額の控除が行
はれるのであります。その方
法は以下の通りであります。

分類所得税に對する給與に對
する扶養家族の控除は、給與
の年一月一日現在の扶養家族
一人に付年十二回の割合に依
り算出した金額、例へば月給
ならば一月一回、半月拂ならば
五十圓、十日拂ならば三十四
圓、週拂ならば二十四圓の金
額が税金から控除されること
であります。この場合でも基
礎控除の場合と同じやうに毎
月の給與基礎控除を差引いた
額に對する税金を算出すること
は、その控除不足額を賞與に
對する税金から控除されるこ
とになります。その他賞與の
支給期が年の中途にある場合

市内銀行 十八日休業

市内各銀行支店では十八日縣
社祭典當日臨時休業するが、國
庫、縣金庫事務は平常通り事務
取扱ひをなす

仲間町に 無集配局

平市仲間町無集配郵便局は九品
前に工費四千圓で新築、元本
縣巡査部長渡邊清氏を局長に決
する六月一日から事務を開始

草野助役 豊田氏決定

草野村役場に於ては助役員中
であつたが去る十三日の村會に
て現村長豊田西次郎氏が満場一
致にて助役に推薦した、豊田氏
は同村帯の酒造家で現村長、
村議二期當選した名譽家である
出來ます

市内銀行 十八日休業

市内各銀行支店では十八日縣
社祭典當日臨時休業するが、國
庫、縣金庫事務は平常通り事務
取扱ひをなす

仲間町に 無集配局

平市仲間町無集配郵便局は九品
前に工費四千圓で新築、元本
縣巡査部長渡邊清氏を局長に決
する六月一日から事務を開始

草野助役 豊田氏決定

草野村役場に於ては助役員中
であつたが去る十三日の村會に
て現村長豊田西次郎氏が満場一
致にて助役に推薦した、豊田氏
は同村帯の酒造家で現村長、
村議二期當選した名譽家である
出來ます

松ヶ岡公園に 公衆電話

平局では觀客の利便の爲十三
日より同公園颯野池畔に臨時公
衆電話を設備したので一般の利
用せられたるに越えてあるが通話

御祭禮に付臨時休業仕り候

四月十八日は縣社子鍛倉神社の
御祭禮に付臨時休業仕り候
平市銀行組合

酒井醫院 小兒科・内科

入院 隨時
平市南町(電五五番)
醫學博士 酒井 保

扶養家族の源泉課税に就て

扶養家族の控除を受けるかは
所得者の任意であります。そ
の控除は扶養家族一人に付
どちらか一個所(申請できま
す)に認めらるべくであり
まして、一方の給與から扶養
家族に付ては重ねて他方の給
與から控除を受けることは出
來ないことになつて居ます。

九、扶養家族とは
では扶養家族とは如何なる
人といふのかといひますと、
大體現在の所得法と同じであ
りますが、新に要が加へられ
ました。即ち勤勞所得を有す
者の同居の妻並に同居の戸
主及び家族中十八歳以上の者
は六十歳以上の者又は不具
疾の者をいひます。扶養家族

たる資格は、その年一月一日現
在に依るものでありまして、そ
の後扶養家族が増減があつて
も控除額の變更は致さないと
なつて居ります。尤も昭和
十五年に限り三月一日現在の
状況に依ることになつて居
ります。

十、扶養家族控除の申請は
どこへ出すか
扶養家族控除の申請は毎
年最初の給與を受ける日の前
日迄に扶養家族等の給與の支
拂者を経由して支拂者の所轄
税務署へ提出することになつ
て居ります。尚、年の中途か
ら就職した人は最初の給與か
ら扶養家族の控除が出来るや
うその前日迄に申請書を提出
しなければなりません。

女販賣員を募る

◆採用員 五名
◆年齢 十八歳ヨリ二十歳マデ
◆詳細ハ平職業紹介所ニ問ヒ合セ下サイ

三井呉服店
電話 二三八番

鑄物代用品生る

國策線上ノ改良品
セメント製マ、ホール、金三三、各種同、風窓網、金三三、各種
平市南町二〇
發賣元 野内商會
電話 一一番

焼土管 在庫豊富
『旨い』一言にして盡く
神戸牛

すき焼

相始め申候
日本料理 山茶莊
電話 五二〇番

ダンス・鏡臺

御婚禮調度品を
取揃へました
是非
和久井屋へ
御越下さい
平市一丁目【電話四〇五番】

御婚禮御着附 パールマネットウエーブ

御婚禮用髪を御利用下さい
和洋結髪
オゾン美顔術
御染髪洗毛術
御爪術
平市驛前

水野化粧院
電話(六七八)營業所
(五二五)自宅

冷凍魚

これは便利!
★手を荒さず
★絹、毛織物、木綿、スフの生地を傷めず
★つけておくだけで洗へる
日本水産特約(電三六・三三六)
卸賣平製氷會社
尾箱平代理店(平魚問屋)
尾箱平(電五二八)

美マルミ粉末石鹼

製造元 平市材木町一一

開業

十二月開店いたしました
御來店を御待ちいたします。
平驛前通り
お壽しと
味の料理 鮎 茂
電話(呼出)五七〇番

折詰生造

お惣菜さつま揚・吉原揚
平市一丁目

不凍寅

配達人入用 電話一四一番

安田生命 保
日本共立火災 險
東京動産火災 險

平代理店 井上貞治郎
平市五丁目 電話六六番

太鼓 各種

▽神社佛閣用太鼓
▽武徳道場用太鼓
▽歡送迎用音楽隊樂器(タナメ製品)
……カタログ進呈……

平市六丁目
佐藤太鼓樂器店
電話四八三

漢方百草根

神經痛・ロイマチス
塗布藥
陸海軍病院御用藥
平代理店 丸龜商店
平市大町 電話一三三番

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏
電話六四一番
元共濟病院跡
内科 院長 鈴木定藏
小兒科 院長 鈴木定藏
一般外科 副院長 高橋俊幸
皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
物理療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平

夜間診療
陽明門 專科醫院
內科 胃腸病科
花柳病科 性病科
泌尿器病科 皮膚科
肛門病科
腸胃病科
平市南町(電七〇) 電話

耳鼻咽喉科

醫學博士 增田之
平市紺屋町(電六五一)

和文タイプライター
最新事務用品類
文具房具一式
製圖並に測量用品
謄寫版並に附屬品
平市南町銀座
藤森
電話 三三〇番
電話 七〇七番
電話 一五五番
電話 一五五番